

## ESD-J 会員のみなさま

2024 年 2 月 26 日から 3 月 1 日まで、ケニアのナイロビにある国連環境計画(UNEP)本部で、第 6 回国連環境総会(UNEA-6)が開催され、190 カ国から 5,600 人以上が参加し、気候変動、生物多様性の損失、汚染に取り組むための効果的で包摂的かつ持続可能な多国間行動について議論しました。特に、多国間主義が気候変動、自然と生物多様性の損失、汚染と廃棄物という三重の地球規模の危機への取り組みにどのように役立つかに焦点を当てました。

<https://www.unep.org/environmentassembly/unea6/outcomes>

UNEA は、環境に関する世界最高の意思決定機関として、人類と自然の調和を回復し、世界で最も脆弱な人々の生活を改善することを目指しています。強い科学、政治的決意、社会との関わりに支えられた総会は、世界の政府、市民社会団体、科学界、民間部門が地球環境政策を形作る機会となっています。地球上で唯一の環境に関する普遍的な会員フォーラムとして、集団的な環境行動の大胆な計画を策定するための勇気ある決定と新しいアイデアのためのユニークなプラットフォームを提供します。そうすることで、UNEA-6 は持続可能な開発目標の達成を支援してきました。

UNEA-6 では、2 つの決定に加え、気候変動、自然損失、汚染という地球規模の三重の危機に対処するための多国間の取り組みを強化することを目的とした 15 の決議が採択されました。UNEA-6 決議は、金属、鉱物資源、化学物質、廃棄物の管理、武力紛争の影響を受けた地域における環境支援と回復、国内部門における統合的な水資源管理、水ストレスに対処するための農業と産業、持続可能なライフスタイル、劣化した土地と水の回復などに関する加盟国の作業を推進しています。

また、UNEA-6 では、国際環境ガバナンスと国際環境法の重要な手段である、地球規模または地域的に懸念される最も差し迫った環境問題に取り組

む国際協定に特化した、初の多国間環境協定(MEA)デーが開催されました。また、若者が独自の環境サミットを主催することを歓迎し、世代間の公平性の向上を求めました。

閉会日に採択された閣僚宣言では、気候変動を遅らせ、生物多様性を回復・保護し、汚染のない世界を創造し、効果的で包摂的かつ持続可能な多国間行動をとることにより、砂漠化、土地・土壌劣化、干ばつ、森林破壊の問題に立ち向かうという加盟国のコミットメントを確認しました。

<https://documents.un.org/doc/undoc/ltd/k24/005/53/pdf/k2400553.pdf?token=fZWKNJpiaKKqDGEnnI&fe=true>

UNEA-6 議長でモロッコのエネルギー移行・持続可能な開発大臣であるレイラ・ベナリは、以下のように述べています。「この総会が成功裏に行われたことを誇りに思います。私たちは、私たちの中核的な使命である、清潔で健康的で持続可能な環境に対する正当な人権をあらゆる場所で前進させました。そして 15 の決議、2 つの決定、閣僚宣言に合意しました。政府として、私たちは、これらの義務を実行するために、主要な利害関係者とのパートナーシップをさらに再構築するよう推進する必要があります。私たちは引き続き市民社会と連携し、クリエイティブな若者を導き、力を与え、民間セクターや慈善団体とも協力していく必要があります。」

国連環境計画(UNEP)のインガー・アンダーセン事務局長は、閉会にあたり、以下のように発言しました。「UNEA-6 議長は 15 の決議と 2 つの決定を採択しました。これらは三重の惑星危機の重要な側面をカバーしており、ネットゼロへの移行に必要な金属や鉱物の確保を進めるよう求めました。皆さんが、紛争中および紛争後の環境保護について、世界がより良い行動をとるよう呼びかけました。国連環境計画(UNEP)と加盟国が化学物質や廃棄物、砂嵐や砂嵐についてより多くの対策を講じるのに役立つ決議を提出しました。

議長はまた、砂漠化や土地の回復などに取り組む決議案をまとめました。気候変動を遅らせ、自然と土地を回復し、汚染のない世界を創造するという国際社会の強い意図を確認する閣僚宣言も採択しました。UNEP は、環境を監視し続けることに加え、三重の地球危機を乗り越える行動の権威ある提唱者としての役割を果たすことにより、これらの新しい決議で皆さんが私たちに託した責任を前進させます。

世界は行動を必要としています。世界にはスピードが必要です。世界は真の永続的な変化を必要としています。UNEA-6 は、私たちがこの変化を実現し、この地球上のすべての人が安全で健康的な環境への権利を享受できるようにするために、さらなる後押しをしてくれました。」

UNEA-7 を主宰する新議長として、オマーン環境庁のアブドラ・ビン・アリ・アムリ議長が選出され、2025年12月8日から12日に次回の国連環境総会(UNEA-7)を開催することが合意されました。

ビン・アリ・アムリ次回総会議長は、以下のように地球上と地球に対する平和を訴えたスピーチを行いました。「気候変動、生物多様性の損失、汚染など、現代の途方もない環境問題に立ち向かうために進むべき道はただ一つ、チームワークです。私たちは一つの地球を共有し、同じ太陽の下で日光浴をしています。そのためのバックアッププランが存在しないことを認識しなければなりません。私たちが逃げるのを待っている惑星は他にありません。それゆえ、私たちは、かけがえのない地球を守り、その自然の素晴らしさを守るために、緊急性と決意を持って努力を結集することが不可欠です。これからの世代のために持続可能な未来を確保するための重要な旅に、共に乗り出しましょう。」

UNEA-6 に向けていくつかの重要な報告が公表されました。国連海洋機関(UNEA)で発表された「2024年世界資源見通し」のデータは、世界の消費と生産を削減するための緊急かつ協調的な行動

がなければ、天然資源の採掘量が2020年の水準から60%増加し、気候被害と生物多様性と人間の健康へのリスクが増大する可能性がある」と警告しています。「Global Waste Management Outlook 2024」は、「取る・作る・捨てる」社会から循環型経済と廃棄物ゼロのアプローチへの劇的な転換がなければ、世界の廃棄物の山は2050年までに3分の2増加し、健康、経済、環境へのコストが2倍になる可能性があることを示しました。UNEAに先立ってナイロビで開催された気候と大気浄化会議で発表された、「中古大型車と環境に関するUNEP報告書」は、これらの重汚染物質からの排出量の増加と、気候と健康への悪影響について警鐘を鳴らしました。

詳細については、以下にお問い合わせください。  
国連環境計画(UNEP) ニュース・メディアユニット

#### 【参考】

UNEA-6 決定書

UNEP/EA.6/L.2 - 信託基金及び拠出金の管理

UNEP/EA.6/L.3 - 国連環境総会第7会期の暫定議題、日程、開催地

UNEA-6 決議

UNEP/EA.6/L.4 - 強靱で低炭素なサトウキビ農業産業の循環性

UNEP/EA.6/L.5 - 再編された地球環境ファシリテートの設立のための手段の改正

UNEP/EA.6/L.6 - 環境問題への取り組みにおける多国間協力の達成に向けた環境大臣及び国連環境計画地域事務所地域フォーラムの役割及び実行可能性の強化

UNEP/EA.6/L.7 - 多国間環境協定及びその他の関連する環境文書の国内実施のための相乗効果、協力又は協力の促進

UNEP/EA.6/L.8 - 鉱物と金属の環境的側面

UNEP/EA.6/L.9 - 国連環境総会、国連環境計画、多国間環境協定間の協力強化を通じて、地球環境問題に取り組むための国家行動を促進する

UNEP/EA.6/L.10 - 砂嵐と砂嵐との闘い

UNEP/EA.6/L.11 - 持続可能なライフスタイルの促進

UNEP/EA.6/L.12 - 化学物質と廃棄物の健全な管理

UNEP/EA.6/L.13 - 大気汚染に関する地域協力を推進し、大気質を世界的に改善する

UNEP/EA.6/L.14 - 危険性の高い農薬

UNEP/EA.6/L.15 - 武力紛争の影響を受けた地域における環境支援と復興

UNEP/EA.6/L.16 - 気候変動、生物多様性の損失、汚染の文脈で持続可能な開発を達成するための水

政策を強化するための効果的で包括的な解決策 [英語のみ]

UNEP/EA.6/L.17 - 砂漠化と土地劣化との闘い、劣化した土地の回復、土地保全と持続可能な土地管理の促進、土地劣化の中立性への貢献、干ばつの強靱性を高めるための国際的な取り組みの強化 [英語のみ]

UNEP/EA.6/L.18 - 気候変動、海洋生物多様性の損失、汚染に取り組むための海洋の取り組みの強化 [英語のみ]